

先の衆議院選挙では民主党が圧勝し、自由民主党・公明党の連立政権から民主党中心の政権に交代することになりました。理学療法士も民主党比例代表東北ブロックで立候補し、見事当選。史上初となる理学療法士の衆議院議員が誕生しました。民主党は党の政策集「INDEX2009」の医療政策の項において、「後期高齢者医療制度の廃止」や「リハビリテーションは将来的には包括払い制度に組み込む」と明記しており、この先の動向が注目されています。

本号の特集は「老化による身体機能低下と理学療法」がテーマです。村永論文では特に運動機能の低下を中心に、各種運動機能評価法と生活機能の自立との関連、行動変容の促進ツールとして活用することの重要性について解説されています。野添論文では、高齢者の呼吸機能の低下に対して理学療法の具体的な介入方法にまで踏み込んで解説されています。忽那論文では、最近注目されている老化による腎機能低下例に対する理学療法の実践を、綾部論文では、高齢患者における栄養管理の重要性と効果的な理学療法の実践について解説されています。座談会では急性期、回復期、維持(地域生活)期の最前線で活躍されている方々と、高齢者に対する理学療法の現状について話し合いました。病期は違えども、現場の理学療法実践は多くの類似性を持っていることを伺い、理学療法の高層性や円滑な連携の重要性を再認識しました。タイムリーにも、本号から講座「アンチエイジング」が始まりました。特にサルコペニアは高齢者を対象とする理学療法士にとって必須の基礎知識です。入門講座の「理学療法に必要な臨床動作分析」もわかりやすく Q&A 方式で記述されており、学生や新人の指導に役立つことでしょう。

経済協力開発機構(OECD)の中で、日本は平均在院日数が最も長く、そして最も高齢化が進んでいる国です。われわれ理学療法士が高齢者医療における役割の拡大を主張する時には、必ず責任が伴います。理学療法士の責任とは、やはり対象者をよくするということに加えて、究極的には高い QOL を維持しつつ生命予後を延長させることだと思います。理学療法の担う役割を維持し拡大するためには、政治参加に加えて、常に国民を納得させられるエビデンスを生産し構築していく実践が重要です。「エビデンスなきもの ICU を去れ!」というのは、一昔前に英国の理学療法士に ICU の医師から浴びせられた言葉だと聞きました。政権交代が実現する中で、自分たちの行く末を案じながらも、目の前の対象者に真剣に対峙し、効果を上げていく、そしてその効果を発信していくことが、理学療法士の将来を確かなものとすることでしょう。

先日、以前の職場を訪問した際に、90 歳と 86 歳の御婦人が笑顔で迎えてくれました。維持期の運動プログラムに元気に通っているそうです。5 年以上も前に心臓の手術をした時に関わった方たちですが、この笑顔の存在に理学療法士が一部でも貢献したと思うと、この仕事のやりがいを実感し、また責任も痛感しました。

(高橋哲也)

理学療法ジャーナル

(第 43 巻 第 10 号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

2009 年 10 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・山崎)

2009 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
・電子ジャーナル閲覧オプション付
27,200 円
(全 12 号、配送料弊社負担)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JCOPY <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 藤 橋 光
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
濱 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里
渡 辺 典 子